

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 東京国際空港警備設備（陸上部）D滑走路地区更新工事外1件実施設計

開 札 年 月 日 令和8年7月27日 （落札決定日 令和8年8月14日 ）

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 18,700,000 -

落 札 者 株式会社航空システムコンサルタンツ

予 定 価 格 ￥ 23,910,937 -

積 算 額 ￥ 23,910,937 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 21,737,216 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 19,212,688 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 17,466,080 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
株式会社航空システムコンサルタンツ	17,000,000		第1回 落札
株式会社ネットアルファ	38,000,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 東京国際空港警備設備（陸上部）D 滑走路地区更新工事外1 件実施設計

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社航空システムコンサルタンツ 東京都中央区銀座八丁目1 9 番3号

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	・再委託をせず自社内で業務を履行可能な体制を有していることから、これによる費用の低減が可能となるだけでなく、委託先との打合せ等に要する時間も削減でき、効率的な業務遂行が可能。 ・東京国際空港の警備設備について、知見を有しているため、効率的な設計が可能であるため、直接人件費の削減が可能。 ・当該業務の担当予定者の手持ちの建設コンサルタント業務が、概ね本年9月末には完了するため、本設計業務の担当者として、問題なく業務を履行することが可能。 以上の理由及び、これまでの同種又は類似業務の豊富な経験を踏まえた良質かつ効率的な業務遂行が可能であると考え、当該価格で入札を行ったことを確認した。
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	統括技術者1名、管理技術者1名、照査技術者1名、担当技術者3名が配置予定であり、各担当技術者は適正に業務分担されていることから、履行体制は問題ないと思料される。 また管理技術者が技術士（電気電子部門）、統括技術者が技術士（航空・宇宙部門）を有していることから、当該設計業務の遂行に必要な資格を有しているものと認められる。
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	管理技術者及び担当技術者について手持業務の状況を確認した結果、各技術者とも履行中案件を有しており、本業務との履行期間の重複が認められた。 しかしながら、配置予定技術者は複数名確保されており、業務内容及び契約規模を勘案すると、現時点で本業務の履行について支障がないものと思料する。
④ 手持ち機械等の状況	本設計業務では機械等を使用しない。
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	東京航空局が発注した「男鹿ORSR装置更新要件調査」、大阪航空局が発注した「八尾空港DREC装置更新工事外1 件実施設計」等を実施していることを確認した。
⑥ 経営内容	調査対象事業者は主に官公庁発注の業務を複数受注しており問題ない。
⑦ 1 から6 までの事情聴取した結果についての調査検討	調査対象者は、同種又は類似業務の豊富な実績や経験を有しているほか、自社内のみで業務体制を構築することができることから、本設計業務を効率的に実施できるものと思料される。さらに、直近3か年の決算内容を確認した結果、債務超過等の経営上の問題は認められず、十分な純資産及び資金を保有していることから、財務面においても契約の適正な履行を阻害する要因は見受けられない。 これらを踏まえて入札内訳書、履行体制、手持業務等の事項について確認した結果、入札した価格は当局の調査基準価格を下回っているものの、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められないものと思料される。
⑧ 5 の建設コンサルタント業務等の成績状況	主に官公庁発注の業務実績を提出書面により確認した。
⑨ 経営状況	特に問題なし。
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	